

# 予算決算常任委員会報告

令和5年9月21日



ただ今から、予算決算常任委員会の委員長報告を行います。

令和5年9月5日及び6日の午前10時から美浜町議会全員協議会室において委員13名及び議長の出席のもと本委員会を開催し、8月30日に本委員会に付託されました議案18件の審査を行いました。

当日は説明のため、町長、副町長、教育長、両統括幹、各課長、及び会計管理者の出席を求めました。

また、職務執行のため議会事務局長を出席させました。

以下、本委員会で審査された主な点について申し上げます。

### 議案第56号 令和4年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定について

総務課長より、令和4年度美浜町歳入歳出決算書及び令和4年度一般会計決算の概要（町の財政状況）の説明を受けた後、質疑に入りました。

#### 「令和4年度一般会計決算の概要について」【町の財政状況】[歳入歳出決算書]

質疑：町税の総額に占める原子力発電所関連の割合はどの程度か。

回答：町税の総額に占める原子力発電所関連の割合は74.41%である。

詳細については法人町民税が414万1,000円、固定資産税、土地で2,512万円、家屋で1億4,054万5,000円、償却資産で34億1,020万7,000円である。

質疑：町民税が令和3年度の6億7,000万円から令和4年度5億7,500万円に下がった要因は何か。

回答：個人町民税の減については、人口減少が原因であり、法人町民税の減については、町内企業の業績が大きく落ち込んだことが原因と考えている。

質疑：北山法夫中学校教育振興等基金の4万1千円の使い道は何か。

回答：教育支援センターなないろに係る備品で、書籍24冊と炊飯器を購入した。

質疑：今後、北山法夫中学校教育振興等基金をどのような思いを持って使っていくのか。故人がバレーボール協会の会長をされていたことからスポーツ関係の備品等に大きなお金を使うことを希望すると思うが。

回答：故人の北山先生は教員として在職中から不登校の児童生徒に心を痛められており、町としてもその対策に基金を活用したいと考えている。また、小中学校や教育支援センターなないろ等と相談して、有効に活用していきたい。

質疑：田中健記念ふるさと美浜「未来の懸け橋」基金の10万円の使い道は何か。

回答：東京美浜会の開催に関する補助として10万円を支給した。

質疑：今後、田中健記念ふるさと美浜「未来の懸け橋」基金はどのように使っていくのか。

回答：基金の使い道として、基金条例に示されている青少年の健全な育成及び国際交流に関する事業、スポーツ振興に資する事業、本町と本町出身者の交流を深め、互いの発展に資する事業の中で活用していきたい。

質疑：財政調整基金16億円の取崩しはどのような時に行うのか。

回答：財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、大規模災害の発生時や大幅な税収の減があった際に取崩しを行う。

今後、固定資産税が3億円ずつ減収することなどが分かっているため、そういったことに対して備えることが大事と考えている。ただ、今後については目的別の基金に早めに積立して計画的に事業を実施できるようにするなどの方法も検討していきたい。

質疑：町の財政指標の状況が良いが、これからどのようなことに心がけて運営していくのか。

回答：例えば公債費については、臨時財政対策債のように後年度の普通交付税によって措置されるものや、返す以上に借りない、ということ等を心がけて財政の健全な運営を図っていきたい。

## 令和4年度 美浜町一般会計歳入歳出決算事項別明細書〔主要施策説明書〕

### 【歳出】

(総務費)

質疑：RPA導入事業のRPA基本ソフトウェア使用料220万円は毎年必要なのか。

回答：ライセンス料であり、毎年必要である。

質疑：エネルギー環境教育体験館きいばすの学校利用者の数が令和3年度に比べて大幅に減っている理由は何か。

回答：コロナが終息に向かい、県外への移動が緩和され、県内の学校が県外の方に行くようになったからである。

質疑：エネルギービジョン推進事業の委員会の構成メンバーは誰なのか。

回答：会長の福井大学の川本義海先生をはじめ、町からは、副町長、農協、漁協、商工の各関係者、青年会議所の他に地域、事業所等の方も参加しており、総勢17名で構成している。

質疑：美浜町内公共施設におけるPPAモデル導入可能調査業務によって何が得られたのか。

回答：町内の公共施設でPPAモデルを導入することは採算の面で難しいことが分かった。引き続き地域の脱炭素の取り組みを委員会で検討していく。

質疑：美浜町エネルギーシェアリング利活用可能性調査業務の結果をどのような事業に結びつけていくのか。

回答：美浜町エネルギービジョンの推進に向け、公共施設や集会所等への太陽光発電等再エネの導入や、県の嶺南Eコーストと連携したスマートタウン構想等に、今回の調査結果を活用したいと考えている。

質疑：若者ファンづくり事業の企画・運営に携わっている人の声は行政に上がってきているのか。

回答：非常に自主的で、色々活発な意見や反省点など具体的に聞いている。

意見：事業として期待している為、今後も美浜町内外の若者に浸透させて美浜町を魅力的に感じられるような取組みをしてもらいたい。

質疑：職員に提供されているパソコンについて、今後W i - F i の活用は考えているのか。

回答：机の上での活用であり、今のところW i - F i の活用は考えていない。

意見：今後、W i - F i の活用を検討してもらいたい。

質疑：住民票などのコンビニ交付の利用状況はどのようになっているのか。

回答：令和5年2月から始まり、2月が89件、3月が147件、4月が123件、5月が67件、6月が105件、7月が106件となっている。3月、4月は人の異動が多いので住民票等を取る方も多し。除籍等を含む全証明書の交付割合は、役場が85%、佐田出張所が3%、コンビニが12%である。

質疑：区が管理している防犯灯について、LED化されていない防犯灯は町で負担して交換してはどうか。

回答：LED化されていない防犯灯が516灯ほど残っており、計画としては1年間に100灯ずつ交換し、令和9年度に終われば良いと考えている。

質疑：町が管理している防犯灯のLED化の状況はどうなっているのか。

回答：防犯灯の全数が1,224灯あり、そのうちLED化したのは313灯で約26%である。今後、5年間で計画的に更新を行っていく予定である。

質疑：福井ふるさと茶屋整備支援事業3,120万円の中で地元の負担金はないのか。

回答：施設整備や活動経費は、県補助金を財源とした町補助金を充てたので、地元の負担は無い。ただ、備品の購入については、集落元気プランの活動補助を活用しており、一部負担している。

意見：集落の活性化が期待できる事業については各集落にしっかり宣伝してもらいたい。

質疑：健康楽膳拠点施設「こるぱ」の来場者が年々増加している理由は何か。

回答：県と合同でイベント等を開催している結果、来場者が増えていると考えている。

質疑：固定資産評価基図更新事業の航空写真撮影及び画像データ作成業務委託の進捗具合はどうなっているのか。

回答：令和4年11月に航空写真を撮影し、そのデジタルデータを固定資産税の管理システムに落とし込み、適正な評価をするための資料を作成している。令和5年度については、来年度が固定資産税の評価替えとなるので、地目の修正等の変更点の確認を行う。

(民生費)

質疑：地域福祉力強化推進事業で社会福祉協議会から職員2名を連携職員として健康福祉課に配置しているが、社会福祉協議会の人材は不足していないのか。

か。

回答：町内全ての福祉関係の事業所で人材は不足している。ただ、連携を持って事業に取り組むという観点から相互に効率的に活用していく。

質疑：連携職員として委託している目的は何か。

回答：高齢者・障がい者・児童など地域福祉活動を支える関係団体の地域組織やボランティア等の地域力強化が必要であることから重層的支援連携を強化し、さらには制度から外れる方々への支援体制の基盤整備である。

意見：今後も有効的な連携になるようにしてもらいたい。

質疑：福祉事業所等に対する物価高騰対策緊急支援事業は令和5年度も実施するのか。

回答：令和5年度9月の補正予算で引き続き実施できるように予算を計上している。

質疑：福祉支援センターあいばるの設置場所が住宅街にあることに対してどのように考えているのか。

回答：あいばるは、発達に支援の必要な児童等に対し、相談や指導、療育を行う機能と障がい者の生活介護を行う施設である。そうした方々が身近なところで気軽に相談、利用できるよう現在の場所に設置した。地域みんなで支えあい、見守るという観点からも適当であると考えている。

#### （衛生費）

質疑：楽膳の里運動推進事業の健康プログラム実施業務委託料456万円の委託先はどこか。

回答：タニタヘルスリンクである。

質疑：委託内容は何か。

回答：セミナーの開催や活動量計の管理、また事業のまとめ等である。

質疑：委託したことにより成果は出ているのか。

回答：検診の受診率アップであったり、医療のかかり方等については改善している。また、高血圧等の方の医療費等も削減しているので一定の効果はあったと考えている。

質疑：公立小浜病院組合に関して、事務局2名が辞められたとのことだが、負担金を負う美浜町としては病院運営に関し注視している点は何か。

回答：定期的に報告を受けており、組織運営に当たり人員も含め体制整備についてしっかり取り組むよう申し入れた。

質疑：海岸漂着物撤去処分事業の海岸漂着物の回収量が令和4年度は令和3年度に比べて大幅に増えているが要因は何か。

回答：悪天候等により海岸に漂着したものが例年以上に多かったからである。

#### （労働費）

質疑はありませんでした。

(農林水産業費)

質疑：園芸育成支援事業のリースハウスを活用した新規就農者は今も美浜に定住しているのか。

回答：2人の新規就農者がいて、一人は町内で定住しているが、もう一人は途中でリタイアして帰られた。

質疑：がんばる農業者応援事業など一次産業に対しての事業を令和5年度も実施するのか。

回答：国や県の交付金を活用しての事業について、令和5年度も実施していくが、令和4年度ほど大規模ではないと想定している。

意見：町からも国や県に一次産業に対する支援を強く要望してもらいたい。

質疑：儲かるふくい型農業総合支援事業の成果は出ているのか。

回答：新規就農者の数は増えている。今後、売上等の実績が上がっていくといいと考えている。

質疑：町の補助率が水田支援、園芸支援、新規就農者で違うのはなぜか。

回答：町の水田支援は4分の1、園芸支援は3分の1、新規就農に関しては2分の1である。農業の基本計画でアクションプランを立てながら農業人材育成拠点施設をつくった経緯があり、園芸を推進していく考えがあったからである。水稲だけじゃなく園芸との複合経営も増えてきており、しっかりと補助率を考え対応していきたい。

質疑：主に猿に関して、今まで実施していない有害鳥獣対策は考えているのか。

回答：今までに比べて新たな箇所には檻の設置をして実績を上げており、報奨金を上げたり、追い払い方についても今までと違ったことをしている。

意見：猿にGPSを付けたり、各集落合同で追い払いする等の施策を望む。

質疑：新幹線開業に向けた若狭牛出荷拡大促進事業で若狭牛の導入に対して支援しているが、町として若狭牛の頭数を増やす考えはないのか。

回答：町としては増やしたい考えはあるが、増やす取り組みをするのは酪農家や畜産事業者であり、現在の状況を見ていると一気に増やすことは難しいと考える。

(商工費)

質疑：美浜町レイクセンターにお土産売り場がない理由は何か。

回答：町内の店と競合しないようにするため、お土産売り場を設置しなかったと聞いている。

質疑：インターネットで三方五湖の遊覧船と検索すると海山の遊覧船がトップに出てくるが、電池推進遊覧船は見つけ出せない。このままでよいのか。

回答：検索については美浜町レイクセンターにも周知して、たくさん探し当てる方法を考えてみる。

質疑：はあとふる体験推進事業の体験者が年々増えてきている要因を把握しているのか。

回答：コロナ禍の際は3密回避の観点から、はあとふる体験は屋外での体験であったこと。また、大型の小学校、中学校の受入れが多かったことが要因として考えられる。

意見：成功例の事業については、分析をしっかりと今後の事業に活用してもらいたい。

質疑：体験の受入れを断っている原因を把握しているのか。

回答：断っている原因については、マンパワーや宿泊施設の問題があると推測している。受け入れのキャパシティを含め検討する。

意見：問題を解決するための議論や行政の提案もしてもらいたい。

質疑：はあとふる体験者の宿泊先について、以前は民泊を推進していたが、現在は民宿やホテルを推進している。今後どのように考えているのか。

回答：業者とも相談しながらどこを推進していくか検討していきたいし、なるべく美浜町内で宿泊してもらえるようにしていきたい。

質疑：民宿等活性化事業で7件の支援があったとのことだが、受け入れ人数がどれくらい増えたのか。

回答：部屋数を増やすというより内装の改修で、宿泊単価を上げる方向で考えている。

質疑：観光客を増やして民宿等で宿泊してもらおう事業を実施する考えはないのか。

回答：民宿を増やすことも考慮して、観光協会とも相談しながら検討していきたい。

#### （土木費）

質疑：町道笹田・苧線の道路の状況はどうか。

回答：町道笹田・苧線については全面舗装して利便性の良い町道として管理している。

意見：町道笹田・苧線から若狭町に繋がっている道路に痛んだ箇所があるため、若狭町に伝えて修繕してもらい、いい観光地にしてもらいたい。

質疑：旧国道からなびあすまでの歩道にあるフットライトが危険とを感じるが把握しているのか。

回答：フットライトについては、黒色で四角いので、夜間照明が付けば光で確認できるが視認性は悪いと感じている。今後歩行者に優しい道路づくりを目指しているので、対応が必要であれば検討を行う。

質疑：道の駅はまびよりの中にうどんなどが食べられる店が入る予定はないのか。

回答：今のところ予定はない。

質疑：町道北田・菅浜線の落石対策の計画はどのようになっているのか。

回答：現在、県の担当部署に協力を頂き、工法等を含め検討中である。

#### （消防費）

質疑はありませんでした。



(教育費)

質疑：学校プールの一般開放の実績はどうなっているのか。

回答：令和4年度については、コロナ禍のため小学校のプール学習のみ実施した。今年度は東地区のプールを、夏休み中の18日間にわたって一般開放したが、猛暑を受けて終日稼働できたのは4日間であり、他の日は開設基準値の35度を越えていた。

(公債費)

質疑はありませんでした。

(定額資金運用状況)

質疑はありませんでした。

(歳入)

質疑はありませんでした。

#### 議案第57号 令和4年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

健康福祉課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：丹生診療所および東部診療所で、年々延べ患者数が減っていることに伴い診療収入が減っているが、今後、各診療所を維持することは出来るのか。

回答：診療所には一般診療とは別の役割があると考えている。丹生診療所については、現在オンライン診療の実証実験に参加しており、また、東部診療所については今回コロナの予防接種に関して、町全体の3割を担っていただいた。

質疑：町の医療体制についてどのように考えているのか。

回答：診療所を含めて病院の数は多いが、入院できる施設がないことや小児科医師がいないことを課題と考えている。

意見：今後も、診療所を町民が利用しやすいように環境づくりをしてもらいたい。

#### 議案第58号 令和4年度美浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

住民環境課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### 議案第59号 令和4年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について

住民環境課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

**議案第60号 令和4年度美浜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定  
について**

健康福祉課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑はありませんでした。

**議案第61号 令和4年度美浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定  
について**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑：配水管布設替後の舗装復旧は全面的に出来ないのか。  
回答：国庫支出金を使用するの工事であり、復旧できる幅が決まっている為、全面的に舗装出来る箇所と出来ない箇所がある。

**議案第62号 令和4年度美浜町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の  
認定について**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑はありませんでした。

**議案第63号 令和4年度美浜町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認  
定について**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑はありませんでした。

**議案第64号 令和4年度美浜町産業団地事業特別会計歳入歳出決算の認定  
について**

産業振興課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑はありませんでした。

**議案第65号 令和4年度美浜町住宅団地事業特別会計歳入歳出決算の認定  
について**

土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑：スマートタウン推進事業の中で実施した、可能性調査の結果から何が得られたのか。  
回答：美し野と同規模の50から60区画の規模の候補地として、町内で西小校区と中央小校区で評価の高い候補地が見られた。

**議案第66号 令和4年度美浜町道路用地取得事業特別会計歳入歳出決算の  
認定について**

土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。  
質疑はありませんでした。

## 議案第67号 令和4年度美浜町上水道事業会計決算の認定について

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

## 議案第68号 令和5年度美浜町一般会計補正予算（第4号）

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：財政調整基金2億2千万円を積立てる理由は何か。

回答：令和4年度決算時の実質収支額が4億3千万円ほどの繰越しがあったため、そのうちの2分の1相当を財政調整基金に積立てる旨の条例の規定に基づき、2億2千万円を積立てた。

質疑：U29夫婦支援事業補助を受けられる対象者に規定はあるのか。

回答：夫婦ともに39歳以下かついずれかが29歳以下の新婚世帯である。世帯所得が500万円未満という所得制限もある。

質疑：ひとり親家庭こどもチャレンジ応援事業は町独自の支援をしたのか。

回答：県事業は、小学4年生から6年生を対象に学習塾以外の習い事に対し支援するものとなっている。そこで町独自の支援として、県事業プラス学習塾を含めた手厚い支援をしたいと考えている。さらに、保護者からの心配ごととして教育と進学に関する声が多くあったことを踏まえ、中学1年生から3年生の学習塾に関する経費についても対象とし、少しでも経済的負担を解消したいと考えている。

質疑：スポーツ拠点づくり自立促進事業補助80万円の内容は何か。

回答：例年3月に開催される全国中学校選抜ボート大会の運営費の補助である。

質疑：三方五湖ゾーン散策ツアー企画・運営業務の委託先は決まっているのか。

回答：今のところ決まっていない。美浜町の観光素材を生かしたツアーの商品化が見込めるか考えている。

意見：美浜町のことをよくわかっている業者に委託してもらいたい。

質疑：新幹線の開業に向けて行政の取り組みはどうか。

回答：専門人材を招聘して4月当初の時点から動いている。小浜線では観光列車をJR西日本が計画している。路線バスは観光客の利便性を考え福井鉄道と検討を始めている。レインボーライン、道の駅等のイベントでは広くアイデアを出して、町を挙げて進めたい。

質疑：自主防災組織強化事業の資機材購入補助の応募者が予定より多かった場合どのように対応するのか。

回答：応募が予定より多かった場合は、状況に応じて対応を検討する。

質疑：公共交通運行事業のタクシー事業者持続化補助の内容は何か。

回答：LPガス車両からハイブリッド車等の省エネ車両に入れ替えするための補助である。

質疑：町内にあるタクシー事業者の運転手不足の状況を把握しているのか。

回答：町内にタクシー事業者は二つあり、その内、一つの事業者については運転

手不足と聞いており、夜間については敦賀のタクシー事業者に来てもらうこともあると聞いている。運転手募集の合同企業説明会を開催し、運転手の確保に県等と一緒に取り組んでいく。

質疑：町民レガッタ事業の動画配信委託料284万2千円の内容は何か。

回答：大会全般の様子をユーチューブ配信する予定である。また、レースについてはスタートからゴールまでドローンで撮影して、ユーチューブで配信する。

質疑：町独自のユーチューブチャンネルはあるのか。

回答：なびあすチャンネルである。

質疑：美浜中学校のプールは令和5年度で修繕が完了するのか。

回答：現在、業者と調整をしながら修繕に向けて取り組んでいる。部材の納期等の問題もあるがなるべく早く修繕できるように取り組んでいく。

#### **議案第69号 令和5年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）**

健康福祉課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### **議案第70号 令和5年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### **議案第71号 令和5年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### **議案第72号 令和5年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第2号）**

土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### **議案第73号 令和5年度美浜町上水道事業会計補正予算(第2号)**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

以上の審査を終え、委員会採決を行いました結果を報告いたします。

議案第56号 令和4年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定については賛成多数をもって認定することに決しました。

議案第57号 令和4年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第58号 令和4年度美浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第59号 令和4年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第60号 令和4年度美浜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第61号 令和4年度美浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第62号 令和4年度美浜町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第63号 令和4年度美浜町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第64号 令和4年度美浜町産業団地事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第65号 令和4年度美浜町住宅団地事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第66号 令和4年度美浜町道路用地取得事業特別会計歳入歳出決算  
の認定について  
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第67号 令和4年度美浜町上水道事業会計決算の認定については全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第68号 令和5年度美浜町一般会計補正予算（第4号）は賛成多数をもって承認することに決しました。

議案第69号 令和5年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第70号 令和5年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第71号 令和5年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第72号 令和5年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第2号）は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第73号 令和5年度美浜町上水道事業会計補正予算（第2号）は全員賛成をもって承認することに決しました。

以上のとおり審査を終了し、午後2時35分に本委員会を閉会しました。これをもって、予算決算常任委員会の委員長報告を終わります。